

広
報

かわづ

November

11

2015年 No.519

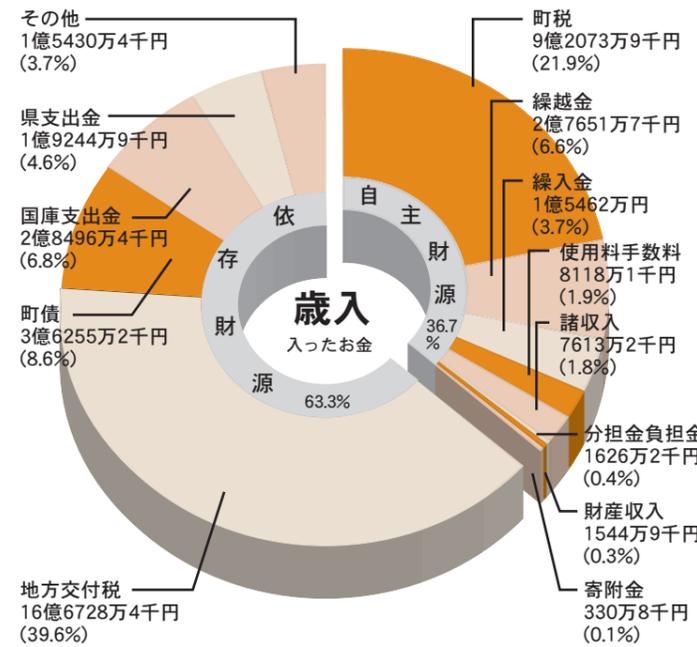


白熱したレースを展開

(10月4日 河津町民体育大会)

決算報告

平成26年度決算が町議会9月定例会で認定されました。町の収入は皆さんの納めた税金と国、県からの補助金や交付金などでまかなわれています。町の財政状況を理解していただくため、決算状況をお知らせします。

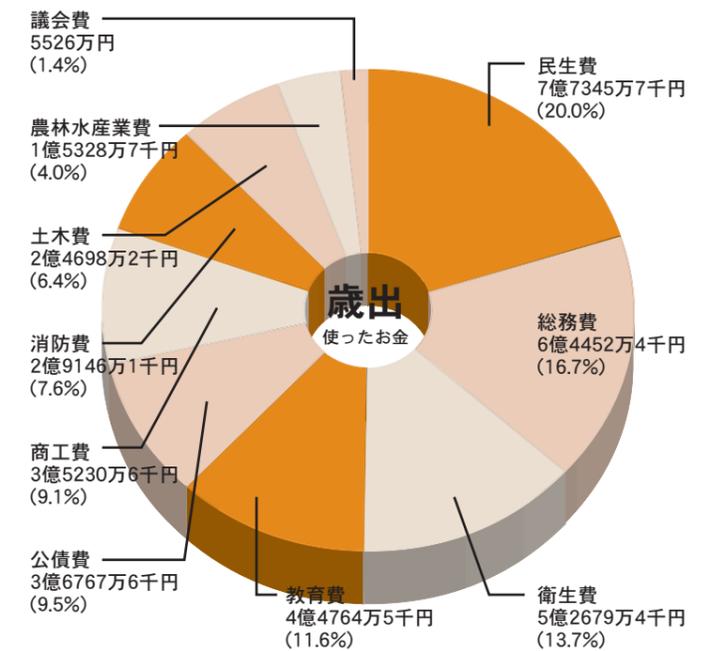
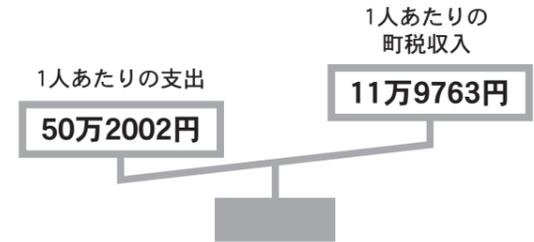


一般会計歳入
42億576万1千円

町民1人あたりの歳出決算額

一般会計の支出を1人あたりで換算すると、国や県からの補助金などを活用して、1人あたりの町税収入の4倍以上の行政サービス（支出）を提供することができました。

- ・1人あたりの町税収入を計算する際、国や県からの交付金などは含みません。
- ・1人あたりの支出＝一般会計支出額÷人口
- ・1人あたりの町税収入＝町税納税額÷人口
- ・人口は7,688人です。(平成27年3月末現在)



一般会計歳出 **38億5939万2千円**

■用語の解説■ 【民生費】 社会福祉や医療助成などに使われたお金 【総務費】 町政全般の管理経費などに使われたお金
 【衛生費】 各種検診や予防接種、ごみ処理などに使われたお金 【教育費】 幼稚園や小中学校などの教育・文化・スポーツ振興などに使われたお金
 【公債費】 借入金（町債）の返済に使われたお金 【商工費】 商工業の振興や観光事業などに使われたお金
 【消防費】 消防や救急業務などに使われたお金 【土木費】 道路や公園などの整備・維持管理などに使われたお金
 【農林水産業費】 農林水産業の振興に使われたお金 【議会費】 議会運営などに使われたお金

決算の特徴

歳入は6・7%増

一般会計歳入の総額は、42億576万1千円で前年度に比べ2億6292万4千円増（前年度比6・7%増）となりました。これは、国庫支出金1億2749万7千円増（前年度比81・0%増）などが主な要因です。

歳出は5・3%増

一般会計歳出の総額は、38億5939万2千円で前年度に比べ1億9307万2千円増（前年度比5・3%増）となりました。これは、公的病院運営補助事業や中学校校舎耐震補強事業の増などが主な要因です。

また、最終総額に占める自主財源（町が独自に収入できる財源。この財源が多いほど町の自主性が大きくなります）の割合は、36・7%（前年度比0・7%増）でした。

また、健全化判断比率（町の財政の健全性を判断する指標）によると河津町の財政は昨年引き続き「健全段階」であると云えます。（詳細は4ページ）



まちづくりの成果

平成26年度に行われた主な事業を紹介します。

一人ひとりが輝くまちづくり

- 児童手当給付事業 1億582万円
- 公的病院運営補助金 9020万8千円
- こども医療費扶助事業 2309万9千円
- 臨時福祉給付金給付事業 1969万円
- 子育て世帯臨時特例給付金給付事業 777万円

消費税率の引上げに際し、国の補助金交付を受け、子育て世帯への影響を緩和する臨時的な措置として、給付事業を実施しました。支給決定は434人、777万円の給付を行いました。



豊かな心身を育むまちづくり

- 中学校校舎耐震補強工事 1億2343万2千円
- 東小学校校舎耐震補強計画策定等 972万円
- 中学校体育館耐震補強計画策定等 764万6千円

河津中学校校舎耐震補強工事を実施しました。また、東小学校校舎および河津中学校体育館の耐震補強計画策定業務並びに耐震補強工事実施設計の業務委託を実施しました。



地域資源を活かしたまちづくり

- 見高地区地域振興施設舟戸の番屋整備事業 1億1781万9千円

サンシップ今井浜跡地にひものや塩作りなどの体験ができる見高地区地域振興施設「舟戸の番屋」を総事業費1億1781万9千円で建設し、平成26年10月2日に開設式を行いました。



- 河津バガテル公園管理事業 5819万7千円
- 踊り子温泉会館運営事業 5340万6千円
- 誘客対策事業 2662万5千円

豊かで快適なまちづくり

- デジタル防災行政無線機購入 3304万8千円

防災行政無線のデジタル化のため、半固定局3台、携帯型36台のデジタル無線機を購入しました。有事の際に円滑な情報収集に活用し、安全・安心なまちづくりに努めます。



- 町道見高浜線見高橋補修工事 1688万9千円
- 町道大堰笹原線道路改良工事 1400万円

⑤職員の期末勤勉手当と退職手当
(平成27年4月1日現在)

期末・勤勉手当支給割合			退職手当支給割合		
支給期	期末手当	勤勉手当	区分	自己都合	応募認定・定年
6月期	1.225月分	0.75月分	勤続20年	20.445月分	25.55625月分
12月期	1.375月分	0.75月分	勤続25年	29.145月分	34.5825月分
計	2.6月分	1.5月分	勤続35年	41.325月分	49.59月分
			最高限度	49.59月分	49.59月分
職務の級による加算 有			早期退職による加算 有		

⑥特別職の報酬(平成27年4月1日現在)

区分		給料月額	期末手当支給割合
給料	町長	640,000円	6月期1.925月分/12月期2.175月分 (計4.1月分) 職務給15%加算
	副町長	524,000円	
	教育長	462,000円	
報酬	議長	245,000円	6月期1.5月分/12月期1.7月分 (計3.2月分) 職務給15%加算
	副議長	187,000円	
	常任委員長	175,000円	
	議員	168,000円	

⑦級別職員数(平成27年4月1日現在)
(一般行政職など)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
職務内容	主事補 主事 保健師 教諭	主事 技師 保健師 教諭	主任主事 主任保健師 主任教諭	係長 係長教諭 主査保健師 主査教諭	主幹	課長 事務局長 会計管理者 室長 防災監	
職員数	22人	12人	15人	15人	6人	9人	79人
構成比	27.8%	15.2%	19.0%	19.0%	7.6%	11.4%	100%

※企業職(水道温泉工務・業務係)・技能労務職を除く。

〈技能労務職〉

区分	1級	2級	3級	計
職務内容	用務員 業務員 調理員の職務	相当の技能 または経験を 必要とする職務	指揮監督の職務 または相当の 技能、経験を 必要とする職務	
職員数	0人	1人	2人	3人
構成比	0%	33.3%	66.7%	100%



町民の皆さんが安心して暮らせるよう、町では90人の職員がさまざまな分野で働いています。町職員の給与は、地方自治法および地方公務員法に基づき制定されている条例・規則により支給されます。職員数や給与などの状況について、町民の皆さんに理解していただくため、次のとおり公表します。

町職員の給与など
人事行政状況の公表

①人件費(平成26年度一般会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
3,859,392千円	612,196千円	15.9%

②職員給与費(平成26年度決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
82人	275,085千円	29,493千円	101,540千円	406,118千円	4,953千円

※企業職(水道温泉工務・業務係)を除く。

③職員の平均給料月額と平均年齢
(平成27年4月1日現在)

一般行政職			技能労務職		
平均給料月額	平均給与月額(手当含)	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額(手当含)	平均年齢
285,646円	313,838円	39歳	259,567円	270,933円	54歳

④職員の初任給および経験年数・学歴別の平均給料月額(平成27年4月1日現在)

区分		初任給	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	174,200円	242,200円	276,750円	323,800円
	高校卒	146,500円	214,500円	248,200円	282,400円

企業会計決算

水道や温泉など公共の利益を目的に経営する収入と支出で、独立採算制で運営しています。

区分	収益的収入	収益的支出
水道事業(税込)	1億7685万8千円	1億8615万3千円
温泉事業(税込)	1億2838万9千円	1億982万1千円

【水道事業】

平成26年度末の給水戸数は3127戸。1年間の総使用水量は94万1千m³、営業収益は1億5829万3千円で、前年比2.9%減となりました。

【温泉事業】

平成26年度末の給湯許可件数は523件。1年間の給湯量は22万7千m³、営業収益は1億574万6千円で、前年比5%減となりました。

財政健全化判断比率

健全化判断比率	河津町	国の基準	
		早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
①実質赤字比率	—	15%	20%
②連結実質赤字比率	—	20%	30%
③実質公債費比率	6.4%	25%	35%
④将来負担比率	13.6%	350%	—

⑤資金不足比率

会計名	河津町	経営健全化基準
水道事業	—	20%
温泉事業	—	
国民宿舎かわづ運営事業	—	

【解説】 ①実質赤字比率②連結実質赤字比率とも、すべての会計において黒字であり、赤字比率はありませんでした。また、③実質公債費比率は6.4%、④将来負担比率は13.6%で、イエローカードとされる「早期健全化基準」をいずれも大きく下回っています。

公営企業会計を対象とする⑤資金不足比率についても、水道、温泉、国民宿舎かわづ運営事業において資金不足は発生していません。

【用語の解説】
①実質赤字比率：一般会計などの赤字の大きさを判断する指標で、財政運営の悪化の度合いを示す。
②連結実質赤字比率：特別会計を含むすべての会計の赤字の大きさを判断する指標で、財政運営の悪化の度合いを示す。
③実質公債費比率：年間収入のうち、どのくらいを借入の返済に充てているかを示す。(過去3年の平均)
④将来負担比率：平成26年度末の一般会計などの借入などが、平成26年度の標準的収入をすべて借入返済に回した場合、何年間分になるかを示す。
⑤資金不足比率：公営企業における一般会計などの実質赤字に相当するもの。

特別会計決算

保険料などを扱う特定の事業を行う会計で、平成26年度は、駅前広場整備事業など6つの会計がありました。

区分	歳入	歳出
駅前広場整備事業	418万5千円	386万3千円
土地取得	118万4千円	85万9千円
国民健康保険	14億3452万8千円	13億9230万5千円
介護保険	8億3988万1千円	8億2269万2千円
後期高齢者医療	9312万3千円	9279万8千円
国民宿舎かわづ運営事業	617万8千円	617万8千円

財政指標から見る河津町の財政状況は

河津町は健全な財政運営に努めています

地方自治体の健全性を判断する指標として「健全化判断比率」が監査委員の審査の後、その意見を付して町議会9月定例会に報告されました。この比率には、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率、公営企業における⑤資金不足比率の5つの指標があり、平成26年度決算から算定した結果は、次のとおりで河津町は「健全段階」にあると言えます。

決算審査における
監査委員の総括意見
(一部抜粋)

地方自治法および地方公営企業法の規定により、平成27年7月17日から8月12日まで、一般会計および特別会計、企業会計の決算審査が行われました。総括意見は次のとおりです。

●一般会計および特別会計

各会計の予算額および収入、支出済額、歳入、歳出簿および関係証拠帳票類を照査の結果、計数的には誤りなく、会計、経理は的確に処理されていると認められた。

●水道・温泉事業会計

決算報告書および関係帳簿、証拠帳票類を照査のうえ審査を実施した結果、計数的には誤りはなく処理されていた。



都内イベントで河津町をPR

江東区民まつりに出店

江東区民まつりが10月17日、18日の連日、東京都木場公園で行われ、町・観光協会・商工会・JAなどで構成する町産業経済活性化連絡協議会がアジの干物やみかんジュース、わさび、海産物などを販売しました。連日、多くの家族連れや地域住民でにぎわい、温州みかんの詰め放題や河津わさびで泣かせ隊の「あんバタわさこ」などが来場客の人気を集めました。



店頭で河津町をPRするミス伊豆の踊り子

形を重視し願をかける法の舞の一つ、御姿舞を披露



伝統の舞を華麗に披露

ねのかみ 大鍋子守神社秋の祭典

大鍋地区の大鍋子守神社で10月15日、県指定無形民俗文化財に指定されている御神楽の奉納が行われました。8人の踊り手は9月下旬から練習をはじめ、当日は笛や太鼓の囃子に合わせて、朝から夕方まで一日かけて、前半の「法の舞」と後半の「道化の舞」を華麗に披露しました。境内には、地域住民が詰めかけ、格式ある伝統の舞を見学しました。



写真上 最終種目「クラス対抗リレー」(さくら幼稚園)
写真左 年中・年長児による「玉入れ」(わかば保育園)

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

2園で運動会を開催

さくら幼稚園・わかば保育園 運動会

さくら幼稚園運動会が10月3日、南小学校グラウンドで行われ、園児たちはリズム表現やかけっこなどを披露しました。応援席からは大きな声援が送られ、最後は年長児のクラス対抗リレーで運動会を締めくくりました。また、わかば保育園運動会が10月10日、沢田公民館広場で行われ、園児たちは元気いっぱいに玉入れや綱引き、リレーに取り組みました。年中・年長児による玉入れでは、保護者からの声援を受け、狙いを定めて玉をかごに投げ入れていました。

掛け声とともに力いっぱい綱を引く児童



力を合わせて真剣勝負

西小学校 運動会

西小学校運動会が9月26日、同校グラウンドで行われ、保護者や地域の皆さんが見守るなか、児童たちは元気いっぱいに長縄や綱引き、リレーなどに取り組みました。午前中は小雨が降るあいにくの天候となりましたが「がんばれ ひのき ゴーゴー」をスローガンに、全校児童参加の綱引きでは、掛け声とともに力いっぱい綱を引き、真剣勝負を繰り広げました。

買い物客でにぎわう笹原通り

河津寄って軽トラ市

町産業経済活性化連絡協議会主催の第8回「河津寄って軽トラ市」が9月27日、笹原地区姫宮通りで開催され、多くの観光客や家族連れでにぎわいました。通りを埋めるほどの買い物客が来場し、新鮮な野菜や果実、農海産物の加工品などを買って求めていました。また、抽選会や町商工会女性部による河津町新生総おどり「花こよみ」の踊り披露がイベントを盛り上げました。



通りを埋めるほどの買い物客でにぎわう会場

Topics

迫力ある作業現場を見学

伊豆縦貫自動車道河津下田道路Ⅱ期 橋梁架設

巨大な橋げたに興味津々
伊豆縦貫自動車道河津下田道路Ⅱ期の工事用道路で10月1日、橋梁架設見学会が西小学校3・4年生を対象に大鍋地区で行われ、普段見ることができない迫力ある橋げたの架設に、児童たちは興味津々な様子で作業を見学しました。工事を請け負った事業担当者から、新たに架けた小渡戸橋の規格やクレーンの概要について説明を聞いた児童たちは、学校に戻り、紙や発泡スチロールを使って、橋の構造を楽しみながら学びました。

本線で初となる橋梁整備
逆川地区では10月15日、三嶋神社前の稲梓川をまたぐように、河津下田道路Ⅱ期の本線で初となる橋梁架設が行われました。同日行われた現場見学会には、両市町の関係者や地域住民約60人が参加し、橋台に橋げたを架ける作業を見学しました。

全長約6・8キロの河津下田道路Ⅱ期(梨本〜下田市箕作区間)は、今回架設された2号橋(仮称)を含め、区間中に6つの橋梁と3つのトンネルが整備される予定です。



写真左 工事用道路の橋梁架設見学会で事業担当者の説明を聞く児童(大鍋地区)

写真下 河津下田道路Ⅱ期の本線初となる橋梁架設(逆川地区)





爽やかな秋晴れのもとスポーツを満喫 河津町民体育大会

河津町民体育大会が10月4日、河津中学校グラウンドで行われました。子どもから大人まで多くの町民が参加し、綱引きやメディシンボール、地区対抗リレーなど熱戦を繰り広げました。



- ⑧ ネットをくぐり、平均台を渡り、次走者へバトンタッチ！障がい物競走
- ⑨ 大声援を受けてゴール！最終種目の地区対抗リレー
- ⑩ 折り返しのコーンをめがけて白熱した4色対抗大玉ころがし
- ⑪ 昼休みにみんなで踊った河津町新生総おどり「花こよみ」
- ⑫ スポーツで優秀な成績を収めた選手に町体育協会が体育章を授与
- ⑬ かごにめがけて、それっ！ちびっこ対シニアクラブ河津の玉入れゲーム
- ⑭ ボールを落とさないよう慎重に！安全運転リレー



- ① 負けなぞ！小中学校選抜リレー
- ② 「イチ、ニ、イチ、ニ」中学生が大活躍！むかでリレー
- ③ パンに向かってダッシュ！アンパンマン親子
- ④ 息を合わせて力いっぱい綱を引いた綱引き
- ⑤ 県市町対抗駅伝競走大会河津町派遣選手団の結団式
- ⑥ 地区の団結力が勝敗の鍵！メディシンボール
- ⑦ 美しい音色で会場を魅了した河津中吹奏楽部





図書館だより

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】 H27.11 9:00~18:00 土・日は17時まで
No.151 【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】 町立文化の家図書館 ☎34-1115

図書館カレンダー 11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■は休館日です。本の返却は返却ボックスへ。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
幼児向け 14時30分～
11月1・8・15・22日
(日曜日)

乳幼児向けの読み聞かせ
「はらべこあおむしの会」
0・1・2歳児向け 10時10分～10時30分
2・3歳児向け 10時40分～11時
11月5・12・19・26日
(毎週木曜日)
幼児向け 14時30分～15時
11月19日
(第3木曜日)

小学生向けの読み聞かせ
「時間のはこぶね」
小学生向け 15時50分～16時20分
11月4・11・18・25日
(毎週水曜日)

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

蔵書点検にご協力ありがとうございました

9月29日から10月5日まで、館内特別整理のため休館させていただきました。この点検によって、正しい貸出し手続きをされていない図書が見つかりました。不明図書として館内にも掲示してありますので、お心当たりのある人は返却をお願いします。

不明図書一覧

図書名	出版社
死ぬまでに絶対行きたい世界の旅	PHP研究所
神戸・姫路 2011	JTBパブリッシング
静岡県全域ガイド	羽衣出版
地球の歩き方 シンガポール	ダイヤモンド・ビッグ社
地球の歩き方 アラスカ	ダイヤモンド・ビッグ社
誕生花	いしずえ
あけびと木の枝を編む	農山漁村文化協会
甦る!石ノ森ヒーローファイル	学研パブリッシング
頭がよくなる論理パズル	PHP研究所
40才からのフルマラソン完走	技術評論社
ハングル単語文法活用事典	三修社
すぐ話せる韓国旅行会話	成美堂出版
原形からの変化がわかる!韓国語単語活用辞典	ナツメ社
車いすにのったアーサー王	文研出版
ヒックとドラゴン1	小峰書店
ヒックとドラゴン7	小峰書店

大人の「図書館へ行こうカード」を配布中です!

10月27日～11月9日は秋の読書週間です。受付カウンターで「図書館へ行こうカード」を配布しています。本の貸出時にカードを提示して下さい。スタンプ3つで粗品をプレゼント。(11月28日まで)



図書館へ行こうカード

語りかけから、始めよう。とき：11月26日(木) 13時～
今月のブックスタート ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成27年7月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書名(一般書)	著者名	出版社	書名(児童書)	著者名	出版社
左近 上・下巻	火坂 雅志	PHP研究所	わらう	さこ ももみ	白泉社
御奉行の頭の火照り	佐藤 雅美	講談社	ごいっしょにどうぞ	くすのき しげのり/作 武田 美穂/絵	廣済堂
シルバー川柳5 確かめる むかし愛情 いま寝息	ポプラ社		どうろこうじのくるま	こわせ もりやす	偕成社
はじめてのマイホーム 建て方・買い方 完全ガイド	佐川 旭/監修	エクスナレッジ	おならをならしたい	鈴木 のりたけ	小学館
1㎡からはじめる自然菜園	竹内 孝功	学研パブリッシング	日本の神さま大図鑑	戸部 民夫/監修	PHP研究所

フレッシュ

農協窓口に 笑顔が素敵な19歳

佐々木 南波さん

ささき みなみ
下田市
19歳 O型 みずがめ座
伊豆太陽農協下河津支店 勤務



「お客さまからの『ありがとう』の言葉がうれしいです」と笑顔で話す佐々木南波さんは、伊豆太陽農協下河津支店に勤務しているフレッシュさんです。
主な仕事は、入出金や振り込みなどの金融窓口業務で、「お客さまのお金を扱うため、責任の重さを感じます。わからないことは、すぐに先輩に聞くようにして、日々笑顔と気持ちの良いあいさつを心がけています」と話してくれました。先輩方は優しく、ここで働くことができて良かったと言います。これからの目標を「早く仕事をできるようになり、顔を覚えてもらえるようがんばりたいです」と笑顔で話してくれました。
趣味は映画鑑賞と犬の散歩で、小学校4年生の時から飼っている愛犬ビーグルの「ジョン」を毎日散歩に連れて行きます。
また、休日は友人とディズニーランドに行くことが楽しみで、昨年は6回も足を運ぶほどのディズニーファンです。「できれば月に1度のペースで行きたい」と話し、年間パスポートの購入を考えているそうです。
仕事も趣味も充実している、南波さんの今後の活躍が楽しみです。



リフティングを披露する小河くん



見る人があこがれる サッカー選手に

小河 玄茉くん

おがわ はるま
上佐ヶ野
西小学校6年



ぼくが年中のとき、テレビで日本代表として活躍するサッカー選手を見ました。ぼくはその選手を見て「すごい! ボールを足で操っているみたいだ!」と思い、すぐにサッカーに興味を持ちました。そのときから、見ている人があこがれるサッカー選手になりたいと思いました。
数日後、母が「友達にサッカークラブに入っているからやってみる?」と言ってくれたので、ぼくはすぐにうなずきました。サッカーができるうれしさに、わくわくしていました。
ぼくが入っているサッカーチーム「アスルクラロ伊豆」の練習は、成長するために内容が変わり、練習の回数も増え、今では週に5回以上練習があります。自分が思った通りにプレイができず、くじけそうになったときは、あのサッカー選手の手を思い出して、何度も乗り越えてきました。
だからぼくは、小さな子どもたちが悩み、くじけそうになったとき、心の支えとなるようなサッカー選手になりたいです。そのために、人一倍練習をがんばり、中学校卒業までに技術を高め、高校は県内の名門校に入学し、活躍したいです。

グラウンドを走る選手たち



info
代表選手20人を選出
第16回県市町対抗駅伝競走大会

12月5日に静岡市内で行われる県市町対抗駅伝競走大会に出場する、河津町の代表選手20人が選ばれました。選手たちは大会に向けて、練習に励んでいます。

代表選手は次のとおり

【小学男子】遠藤将貴(南小6年) 大橋歩(同6年) 【小学女子】酒井涼帆(南小4年) 木下小百合(同6年) 【中学男子】加畑凱(河津中2年) 鈴木岳(同3年) 【中学女子】

鈴木曜(河津中1年) 倉島愛実(同2年) 村尾綾香(同2年) 谷和可子(同3年) 【高校男子】山内秋太(下田高1年) 齋藤陸郎(同2年) 鈴木丈太(同2年) 【高校女子】谷茉莉子(下田高2年) 【一般男子】片山径介 稲毛玲偉【一般女子】長谷川愛 平川夕可里【40歳以上】鈴木健五 植田耕一郎【団長】鈴木利三

【監督】大坪宏【コーチ】鳥澤祐一

大会当日は、午前10時に県庁前をスタートします。皆さんの応援をよろしくお願いします。

年金制度が改正され、国民年金保険料の後納制度が10年後納から5年後納に変わりました。過去5年間の未納分を納付する場合は、事前に申し込みが必要です。(平成30年9月まで)

対象者

① 20歳以上60歳未満の人で、5年以内に納め忘れの期間や未加入期間がある人

② 60歳以上65歳未満の人で、①の期間のほか任意加入中に

info
納め忘れはありませんか
国民年金保険料の後納制度が変わりました

納め忘れがある人

③ 65歳以上の人で、年金受給資格がなく、任意加入中のなど

受給資格期間の短縮について

老後の年金を受け取るために必要な受給資格期間は、消費税率10%への引き上げ時(平成4年4月)に25年から10年に短縮される予定です。

問 国民年金保険料 専用ダイヤル 0570(011)050

news and info

start

地域の实情に沿った
津波対策を検討
町津波対策地区協議会

町津波対策地区協議会が9月30日、役場災害対策本部室で行われ、見高地区、今井浜観光協会、町漁業経営振興会、伊豆漁業協同組合の代表者と県賀茂振興局、県下田土木事務所など約20人が出席し、見高地区の实情に沿った津波

対策を話し合いました。相馬宏行町長は「県の第4次地震被害想定では、高い津波の襲来が想定されている。地元の意見を聴きながら、観光地としての景観を配慮しつつ、津波対策をどのように進めていくか検討していきたい」

とあいさつを述べ、想定される津波高や浸水域、町施策を県と町職員が説明しました。意見交換では、見高川河口への水門整備などのハード対策に期待する声が上がリ、今後はソフト対策も含めて検討していくことを確認しました。

また、10月5日には、浜・谷津・笹原地区の関係者が集まり、同様に津波対策の話合いが行われました。県と町は、各地区から上がった声を踏まえ、今後の津波対策に反映していきたいと話しました。



見高地区の津波対策を協議する関係者

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付

日時 11月16日(月) 13時30分～15時30分
12月7日(月) 13時30分～15時30分

場所 保健福祉センター

■育児相談

子育てには悩みがつきもの…。一人で悩まないで相談してください。

日時 12月1日(火) 9時30分～11時30分

場所 保健福祉センター ふれあいホール

対象者 子育て中の保護者

内容 身体測定、離乳食、育児相談など

持ち物 母子健康手帳



10月14日、くれよんくらぶ運動会(ふれあいホールにて)

■のびのび発達検査(要予約)

日時 11月30日(月)

場所 保健福祉センター

対象者 子どもの言葉の発達やしつけなどで心配なことがある人

内容 児童相談所心理司による精神発達精密検査と個別相談

●今月のテーマ
介護者同士の交流

保健福祉課 ☎34-1937

介護者同士の交流 「私なりにできる範囲で介護をしているのに、家族や兄妹が介護苦労をわかってくれない」、「男の介護は大変。誰にこの大変さを話していいのかわからず、孤独を感じる」とのさまざまな介護苦労を聞きました。

介護の支援をしている介護支援専門員やヘルパーなどの専門家は、介護者の悩みや苦労を聞き、共に考えます。

しかし、当事者同士で悩みや苦労を共有することや自分たちで介護について学びあうことは、「自宅で介護を続けよう」、「自分だけが介護で苦労しているわけ



介護について共に考え、学びましょう

で、「介護教室」を主催し、「床からの立ち上がり」と介助

方法」の講義と実習、「町内施設の説明と相談員の役割」などの講義を行いました。今後は、介護食や口腔ケアについての研修を計画しています。

また、他の活動として町内施設の見学会、会員同士の情報交換会を開催し、交流を深めています。同じ悩みを介護者同士で話をしたり、聞いたりの声を耳にします。

現在介護をしていない人も入会できます。町、地域包括支援センター、社会福祉協議会も活動を支援しています。興味がある人は、事務局のサンシニア河津☎323203にお問い合わせてください。

保健福祉課 遠藤 穂代 保健師

未就学児の保育・教育説明会

日時	①11月 9日(月) 10時～ ③11月10日(火) 19時～	②11月 9日(月) 19時～ ④11月11日(水) 13時～
場所	町保健福祉センターふれあいホール	
対象者	・幼稚園・保育園などに通う園児を持つ保護者および家族 ・入園を考えている保護者および家族	
内容	・子ども・子育て支援法が施行されて変わったこと ・町の保育・教育サービスについて ・幼稚園・保育園などの利用申込について	

未就学児の
保育・教育説明会を
開催します

平成27年4月1日から、子ども・子育て支援法が施行されました。平成28年度の未就学児における町の保育・教育サービスについて、説明会を開催します。

【問い合わせ】
保健福祉課 ☎34-1937

ひとの動き

戸籍だより

(9月1日～30日届出)

身近なこと生活相談へ

日時 11月18日(水) 10時～15時
場所 保健福祉センター
ボランティア団体室
☎ 社会福祉協議会 ☎34-1286

人権・行政・生活相談

日時 12月2日(水) 10時～15時
場所 役場2階 第2会議室
☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

日本年金機構出張相談

日時・場所
11月20日(金) 東伊豆町役場
12月4日(金) 下田市役所(要予約)
9時30分～11時30分 13時～14時
☎ 町民生活課 ☎34-1932
(予約は下田市役所国保年金係☎22-3922まで)

教育相談会を開催

東部地区特別支援学校ネットワークでは、学習面や生活面に心配のあるお子さん(発達障がいを含む)を持つ保護者を対象に教育相談会を開催します。
日時 12月11日(金)
9時30分～15時15分
場所 賀茂健康福祉センター4階
(下田市中531-1)
申込 11月25日(水)までに下記へ。
☎ 東部特別支援学校内教育相談会係 ☎055-949-2309 FAX055-949-6182

社会保険労務士無料相談会

県社会保険労務士会三島支部下田地区会では、労働・社会保険に関する無料相談会を開催します。(予約不要)
日時 12月14日(月) 10時～15時
場所 ハローワーク下田1階会議室
(下田市4丁目5-26)
内容 年金、社会保険、解雇・休日など労働に関する悩みなど
☎ 下田地区連絡員 稲葉 ☎0557-23-5840

社会福祉士による相談

社会福祉士による「福祉なんでも相談会」および「ばあとなあ静岡」の相談会を開催します。費用は無料です。
日時 12月5日(土) 9時30分～12時
場所 沼津商工会議所4階 会議室D
(沼津市米山町6-5)
内容 福祉サービスや介護保険など
☎ 一般社団法人県社会福祉士会 ☎054-252-9877

高次脳機能障がいなどの総合相談会

リハビリテーション専門医による相談会などを実施します。参加する際は、事前に予約が必要です。
日時 11月19日(木)
13時30分～16時30分
場所 下田総合庁舎4階 第8会議室
(下田市中531-1)
☎ 賀茂健康福祉センター福祉課 ☎24-2056

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話
できます。事前に電話
予約してください。



日時 11月30日(月)
13時30分～
1人20分程度 団体不可
場所 役場町長室
予約受付 11月24日(火)～27日(金)
☎ まちづくり推進課 ☎34-1924

犬・ねこ引き取ります

飼い主のいない犬・ねこに限ります
日時 11月18日(水)
10時40分～10時50分
場所 役場前駐車場
☎ 町民生活課窓口係 ☎34-1932

お客さま感謝イベント開催

伊豆スカイラインでは、日ごろの感謝を込めて、老若男女が楽しめる「お客さま感謝イベント」を実施します。イベント内容など、詳しくはホームページをご覧ください。
日時 11月15日(日) 10時～15時
(少雨決行)
場所 伊豆スカイライン内
スカイポート亀石
(伊東市宇佐美字亀石3494)
内容 大道芸やキッズダンスなど
☎ 県道路公社企画業務課 ☎054-254-3424
URL <http://siz-road.or.jp/>

静岡県最低賃金783円に

県内の事業場で働く(パート・アルバイトなど含む)すべての労働者に適用される「静岡県最低賃金」が改正され、10月3日から時間額「783円」となりました。
特定の産業には産業別最低賃金が定められています。
☎ 静岡労働局 賃金室 ☎054-254-6315

12月6日は地域防災訓練

この訓練は、自主防災組織が中心となって、災害時に地域住民が行う災害応急行動を再確認し、防災対策の強化を図ることを目的としています。訓練の参加にご協力ください。
日時 12月6日(日) 9時～
訓練内容 家庭および各自主防災組織の訓練。地震発生の場合、地区自主防災会の訓練に参加してください。
☎ 総務課消防防災係 ☎34-1913

介護知識を学びましょう

介護に必要な知識を楽しく学びましょう。今回は「普段の食事から介護食をつくる」です。
日時 12月16日(水) 13時30分～15時
場所 保健福祉センター調理実習室
定員 30人
☎ サンシニア河津 ☎32-3203

11月は計量強調月間です

～暮らしを支える正しい計量～
私たちの暮らしが安全で快適であるためには、身の回りにある計量器が正しく作動し正しく使われることが重要です。そのため、「計量法」で規制の対象となる計量器を指定するとともに、適正な計量の基準を定めています。
☎ 県計量検定所 ☎054-278-8311
産業振興課 ☎34-1946

地方税の申告はeLTAXで

eLTAXは、インターネットを利用して、地方税における手続きを電子的に行うシステムです。詳しい情報は、ホームページまたはヘルプデスクをご利用ください。
ホームページ <http://www.eltax.jp/>
ヘルプデスク 0570-081459 9時～17時
(土日祝日、年末年始を除く)
☎ 一般社団法人 地方税電子化協議会 ☎03-3507-0211

水道・温泉料金の再振替を中止します

水道料金・温泉料金の口座振替は、納期に振替不能だった料金を翌月に再振替を行っていましたが収納事務を見直し、10月検分(11月振替分)から再振替を中止します。
納め忘れのないよう、期限までの納付にご協力ください。
☎ 建設課水道温泉業務係 ☎34-1954

年調・青色決算説明会

【年末調整説明会】
(法人および個人の白色申告者)
日時 11月20日(金)
13時30分～15時30分
場所 下田市民文化会館 大ホール
事前に送付した関係書類を必ず持参してください。
【青色申告決算説明会】
(個人の青色申告者)
日時 11月20日(金)
①10時～12時 ②13時30分～15時30分
①②とも同じ内容
場所 下田市民文化会館 大会議室
平成27年分の青色申告決算書用紙は確定申告書用紙などに同封されます。
☎ 下田税務署 ☎22-0185

津波災害警戒区域の指定に関する説明会

県では、津波防災地域づくりに関する法律に基づき、津波災害警戒区域を指定し、警戒避難体制の整備を市町と協力して進めることとなりました。区域の指定に関する説明会を次のとおり実施します。
日時 12月7日(月) 19時～
場所 保健福祉センター
ふれあいホール
内容 津波災害警戒区域の指定、県・町による津波防災地域づくりの取組について
☎ 下田土木事務所 企画検査課 ☎24-2113
総務課消防防災係 ☎34-1913

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます
(電話健康相談専門事業者への委託事業)



※河津町民専用のフリーダイヤル番号

人口と世帯

(10月1日現在)

人口	7,628人	前月比(-5)
(男)	3,688人	
(女)	3,940人	
世帯数	3,307世帯	前月比(±0)



kawa-jin

かわづの人

会員が手掛けた花壇(湯ヶ野地区)

「初めて植栽したメラランポジウムが、黄色の花を咲かせた時はうれしかったです。入会してから本を買い、育て方を一から学びました」と、かわづ花の会に入会した4年前の思い出を語ってくれた長田茂雄さん。4月から同会の会長として活動しています。

花を育てるといふ新たな挑戦に、最初は戸惑いもあったそうですが「手をかけた分、見事な花が咲いた時の感動や献身的に活動する会員の姿に心を打たれました」と話し、毎日地区の花壇を見て回るほど、長田さんの生活に欠かせないものになりました。

ボランティアで花の普及に努めるかわづ花の会は、13地区97人が在籍し、季節に合った花をそれぞれの花壇に植え、日々管理しています。苗の発注や配置などを会員で話し合い、春から夏、秋から冬の年2回、花壇の植え替えを行うほか、園児との鉢植え交流や講演会、桜の剪定、視察研修などの活動を行っています。水くれや土壌改良などの大変な作業もあります

が、随時会員を募集し、幅広い世代の会員で、花の町かわづを守っていくことが長田さんの願いです。会員の皆さんと汗を流して管理する湯ヶ野地区の花壇を見つめ「花を見ると気持ちが良い。歩行者が足を止め、『花の町かわづ』を感じてもらえればうれしい」と笑顔で語ってくれました。



かわづ花の会 会長
長田 茂雄さん

おさだ しげお
湯ヶ野 65歳
4年前、かわづ花の会に入会。4月から会長として、会員とともに花壇の管理に汗を流す。かわづ花の会は随時会員を募集中。花好きの人は、かわづ花の会事務局(産業振興課内)まで。☎34-1946

「花の町かわづ」を守り、次代へ

昨年(2023年)は雨で中止となった町民体育大会、今年(2024年)は秋晴れのもと、各種スポーツ競技や河津中学校吹奏楽部による演奏、河津町新生総おどり「花こよみ」の披露などが盛大に行われました。当日は撮影のため、むかでリレーのみの出場でした。

ちやんとすんすん

だが、久しぶりに顔を合わせる友人や先輩と楽しい時間を過ごすことができました。

11月は町文化協会の文化祭や町内各所で開催する河津秋まつりなど、多彩なイベントが行われます。取材しながら河津の秋を満喫します。(K)

姉妹都市長野県白馬村通信

ヤフー株式会社と連携協定を締結



協定書を披露する下川村長(左)と宮坂代表取締役社長(右)

9月18日(金)に白馬村とヤフー株式会社は、白馬村の活性化に向けて、相互に連携・協力しながら、協働事業に取り組むことを目的とした連携協定の締結式が行われ、ヤフー株式会社の宮坂学代表取締役社長と下川村長が協定書に署名をしました。